

日本 EMDR 学会第 7 回学術大会、及び

「EMDR と子どもの治療」ワークショップ(継続研修)のご案内

第 1 号通信 (演題募集)

初冬の候、みなさまにはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、来年 5 月に第 7 回目の学術大会を開催いたします。午前・午後に一般演題及びシンポジウムを、午後の後半には Joan Lovett 先生による「EMDR による子どもの治療」の特別講演を予定しています。

翌日からの 2 日間は Joan Lovett 先生による具体的な「EMDR と子どもの治療」ワークショップを行います。

Joan Lovett 先生は、Stanford 大学で R.W. Johnson Clinical Scholar を得られ、California, Berkley で開業されています。昨年、二瓶社から出版された「スモールワンダー:EMDR による子どもの治療」の著者でもあります。常に子どもと同じ目線にたって行動・治療する魅力的な児童精神科医です。そのワークショップは、基本に忠実でありながら優しさあふれるもので米国内、カナダ、ヨーロッパなどで常に人気を集めています。今年来日予定でしたが、震災の影響で中止となり、今回満を持しての来日です。



日時：2012 年 5 月 18 日 (金) 学術大会 (一般演題、シンポジウム、特別講演 Joan Lovett M.D.)
5 月 19~20 日 (土・日) 「EMDR と子どもの治療」ワークショップ
3 日間とも午前 9 時~17 時 (初日、2 日目は受付 8:30、開始 9:00)

場所：霞城セントラル 〒990-0827 山形県山形市城南町 1 丁目 1-1
(JR 山形駅直結、徒歩 1 分)

注：宿泊はご自身で手配下さい。

内容：18 日午前・午後：口演発表、ポスター発表、シンポジウム、夕方：特別講演 夜：懇親会
19 日~20 日：ワークショップ「EMDR と子どもの治療」

特別講師：Joan Lovett M.D.

通訳：大澤智子 (兵庫県こころのケアセンター)、菊池安希子 (国立精神・神経医療研究センター)

参加費：学会のみ 8,000 円、WS のみ 32,000 円 (3 日間通して 38,000 円)

※被災地関連者の割引も検討しております。

受講資格：日本 EMDR 学会会員

定員：240 名 注：学会・ワークショップ参加は臨床心理士、日本精神神経学会の継続研修ポイントを取得できる予定です。

学術大会演題募集

一般演題を募集します。発表時間は口演 30、60、90 分、ポスターの 4 コースを予定しています。会場の都合により、コースはご希望通りにならない場合もございます。テーマは EMDR の臨床、研究に関するもの。氏名 (連名発表者も含む)、所属、タイトル、希望コース、抄録 (600 字)、キーワード (3 つまで) を 2012 年 1 月 23 日 (月) までに Mail にて下記の事務局までお送り下さい。審査の上、こちらから発表の可否、発表方法等ご連絡を差し上げます。都合でお申し込み通りの発表形式にならない場合もございます。ご了承下さい。

今後の予定

第 2 号通信を 2012 年 2 月中旬頃にお届けする予定です。具体的なプログラム内容をお届けします。参加申込みを 2 号通信到着以降、5 月 7 日 (月) まで受け付けます。申込み方法は第 2 号通信をご参照下さい。

【問い合わせ先】

〒673-1494 兵庫県加東市下久米 942-1 兵庫教育大学 発達心理臨床研究センター 市井研究室内
日本 EMDR 学会事務局 Tel & Fax: 0795-44-2278 e-mail: info@emdr.jp